

令和3年4月12日



名古屋港管理組合

本組合高圧受電施設における再生可能エネルギー100%電気 の調達について

本組合は、「中期経営計画 2023」において、重点施策として港湾活動のグリーン化を掲げ、再生可能エネルギーの利用拡大を推進しています。

その一環として、まず、昨年5月から本庁舎・名古屋港湾会館で使用する電気を温室効果ガス排出量ゼロとなる再生可能エネルギー100%電気に切り替えたところです。

この度、それらに加え、令和3年4月から、本組合が高圧電力契約している全14施設についても再生可能エネルギー100%電気に切り替えることとなりましたので、以下のとおり、お知らせします。

- | | |
|-----------|---|
| 1 対象施設 | 本組合が高圧電力契約している全14施設
中川口ポンプ所、名古屋港船舶通航情報センター、
金城ふ頭開閉所(上屋、荷捌き地等に配電)等 |
| 2 調達開始時期 | 令和3年4月1日 |
| 3 年間使用電力量 | 約470万kWh(予定) |
| 4 導入効果 | 年間温室効果ガス排出削減量 約2,000t(CO ₂ 換算値)
(一般家庭の年間排出量 約700世帯分に相当) |
| 5 令和3年度契約 | 受注者 中部電力ミライズ株式会社
契約期間 令和3年4月1日～令和4年3月31日 |

【お問合せ先】
名古屋港管理組合 企画調整室 環境担当
担当 鈴木、岡本
TEL 052-654-7892